

グループホームサンシャイン  
令和元年度事業結果報告書

1 施設の概要

(1) 施設の概要

- ① 施設種別 認知症高齢者生活介護
- ② 所在地 大阪市東淀川区大道南一丁目 12 番 24 号
- ③ 設置・経営主体 社会福祉法人太陽社会福祉事業協会
- ④ 定員 入所 9 名
- ⑤ 現員 入所 9 名 (令和 2 年 3 月 31 日現在)

(2) 職員配置 (令和 2 年 3 月 31 日現在)

職 名	配置基準	現 員	常 勤		非 常 勤	
			男性	女性	男性	女性
管理者	1	1	1	0	0	0
計画作成 担当者	1	1	1	0	0	0
介護職員	日中活動時間帯 3名 夜勤勤務時間帯 1名	11 (常勤換算 7.3名)	1	0	2	8
合 計	6	13	3	0	2	8

(3) 職員勤務体制

管理者・計画作成担当者・介護職員

勤務種別	始業時間	終業時間	休憩時間
日 勤	9 : 0 0	1 7 : 3 0	1 時間
遅 出	1 0 : 0 0	1 8 : 3 0	1 時間
夜 勤	1 7 : 0 0	9 : 0 0	2 時間

2 施設運営基本方針

認知症高齢者の特性を十分理解し、職員が家族として接しながら、安らぎと楽し

みのある雰囲気の中で生活そのものをリハビリとして、認知症の遅延、緩和を図り、ひととして充実した日々を送っていただくことを目指す。

また、地域密着型（介護予防）サービスを実施するにあたり、ケアの質の向上や地域に開かれた事業運営を確保する。

### 3 生活支援

入居後、早く新しい環境に慣れていただくために、在宅時使用していたものを持参していただくことにより、比較的早く落ち着いた生活を送ることができるようにしている。

また、在宅時の生活パターンをなるべく崩すことがないように配慮した支援を行った。

#### (1) 入浴について

同性介助を基本としてマンツーマンの入浴に心掛けた。自分でできることは、できるだけご本人にさせていただくことにより、くつろぎの時間が出来、それが職員とのコミュニケーションをより深めることのできる時間となった。

#### (2) レクリエーション

強制的な日課ではないため、そのとき、その場の雰囲気を考慮し、利用者の方の声も聞きながら、散歩、トランプ、ジェンガ、黒ひげ危機一髪、風船バレー、カルタ、塗り絵、カレンダー作り、書道等を実施した。

#### (3) 給食

栄養バランスの取れた食事の提供により、健康的な生活を送ることができた。また自ら調理がしたいとのご希望がある利用者の方には希望されるメニューを職員と一緒に調理をしていただいていた。

また、月に1度“ザ・クッキングデイ”と称し、たこ焼き、お好み焼き、餃子などポピュラーなメニューを入居者と職員とで料理している。全員で調理に参加することからか、日ごろ食欲の細い人が積極的に食するなどの効果が見られる。

#### (4) 環境の整備

換気をはじめとして、空調、湿度の調整、さらに共有部分の消毒を行うことにより、健全な空間作りに努めた。

また、利用者が行動する範囲には備品類を配置しないようにし、利用者の行動範囲を制限することの無いように努めた。

#### (5) 健康管理

嘱託医に対し、当ホームでの生活状況の情報提供し、快適に過ごしていただくための意見をいただき、体調の管理に努めた。

また、定時に検温等バイタルチェックを行うことにより、体調不良の早期発見に努めるとともに、内科、精神科、歯科の医師による往診および看護師による訪問看護で、医療面のさらなる充実を図った。

往診（内科） ゆうメディカルクリニック 2回／月  
 往診（精神科）天王寺記念クリニック 1回／月  
 訪問看護 ゆうメディカルクリニック 1回／週  
 訪問歯科 新大阪やまむらデンタルクリニック 1回／週

（6）衛生管理

- ・理容：訪問理容サービス ASAHA 1回／2ヶ月
- ・検便検査：月1回職員に実施し、食中毒の予防に努めている。

（7）日課

基本的に起床、食事、入浴、就寝の時間を決めることにより、生活リズムをつけ規則正しい生活を送っている。

ただし、無理強いをしないよう、あくまで個人のペースを尊重して生活の工夫を行っている。

（8）処遇

入居者の方の生活面における支援として必要な課題をあげ、現状を話し合い、サンシャインとしてのマニュアル作成を行った。

また、その時々問題となっている事例を取り上げ、検討を行い、場合によってはマニュアルの見直しも行った。

（9）行事

前年度の行事を参考に、各月の行事を決め、入居者の方にとっての日々の楽しみや、地域の方々とのふれあいを目的に行事を企画実行した。

また、地域との交流を目的として、地域行事への積極的な参加、さらにボランティアに参加していただく行事も積極的に行った。

（月別の行事）

月日	内容	参加人数		
		利用者	職員	ボランティア
4月1日	お花見（竹間公園、昼食はサンシャ	9名	4名	4名

	インでお花見弁当とおやつ)			
4月11日	特別外出 五月山動物園	2名	2名	0名
4月11日	特別外出 かみしんプラザ(洋食喫茶)	2名	2名	0名
4月19日	クッキングデイ(ちらし寿司)	9名	勤務職員	0名
5月9日	特別外出 万博記念公園	2名	2名	0名
5月9日	特別外出 かごの屋(和食)	1名	1名	0名
5月14日	クッキングデイ(焼きそば・お好み焼)	9名	勤務職員	0名
6月17日	特別外出 海遊館	4名	3名	2名
6月21日	クッキングデイ(スパゲティ)	9名	勤務職員	0名
7月22日	クッキングデイ(そうめん・おにぎり)	9名	勤務職員	0名
7月27日	大道南地域盆踊り大会(雨天中止)			
8月22日	クッキングデイ(餃子)	9名	勤務職員	0名
9月30日	クッキングデイ(牛丼)	9名	勤務職員	0名
10月14日	大道南地域敬老大会	9名	3名	7名
10月15日	クッキングデイ(ポトフ)	9名	勤務職員	0名
11月15日	クッキングデイ(たこ焼き)	9名	勤務職員	0名
11月19日	特別外出 回らない寿司屋さん	1名	1名	0名
11月26日	特別外出 吹田ニフレル	4名	3名	2名
12月8日	竹間地域餅つき大会	4名	3名	0名
12月20日	クリスマス会 施設内にて食事、余興、プレゼント	9名	勤務職員	4名

12月31日 ～1月3日	お正月行事 12月31日 年越しそば 1月1日 おせち料理 1月2日 初風呂 1月3日 書初め	9名	2名	0名
1月7日	七草粥	9名	出勤職員	0名
1月11日	鏡開き	9名	出勤職員	0名
1月9日 ～14日	初詣（大宮神社）	9名	2名～4名	0名
1月20日	クッキングデイ（お好み焼）	9名	出勤職員	0名
2月3日	節分（卵巻すし、豆まき）	9名	3名	0名
2月17日	クッキングデイ（ちらしずし）	9名	出勤職員	0名
3月3日	ひな祭り（ちらし寿司ケーキ・甘酒・雛あられ）	9名	3名	0名
	観梅会（コロナ禍により中止）			
3月28日	クッキングデイ（ラーメン）	9名	出勤職員	0名

（誕生日会）

利用者の誕生日当日には職員がケーキ等を手作りして、みんなでお祝いをした。

4 ボランティア受け入れ・地域活動

- ・毎月2回 ⇒ 大道南地域社会福祉協議会主催の“ふれあい喫茶”に参加。
- ・地元連合町会主催の“盆踊り大会”は、地域の小学校で行われ利用者全員が参加されるが、元年は雨天で中止。
- ・10月14日 ⇒ 大道南地域社会福祉協議会主催の“敬老大会”に参加。
- ・運営推進会議は年間6回、偶数月に開催した。（2月は資料送付のみ）委員は大道南地域社会福祉協議会長、大道南連合振興町会長、大道南老人クラブ連合会長、校下民生委員長、東淀川区地位包括支援センターの5名である。また利用者家族代表として1名のご家族様にも参加いただいた。そして施設行事、事故等の報告を行いご意見等頂いた。

	ボランティア受け入れ	地域活動
4月	1日 お花見会 4名	26日 運営推進会議 5、26日ふれあい喫茶
5月		24日ふれあい喫茶
6月	17日 海遊館 2名	7、28日ふれあい喫茶 28日 運営推進会議
7月		5、26日ふれあい喫茶
8月		2、23日ふれあい喫茶 23日 運営推進会議
9月		6、27日ふれあい喫茶
10月	14日 敬老大会 7名	4、25日ふれあい喫茶 25日 運営推進会議
11月	26日 吹田ニフレル 2名	1日、22日ふれあい喫茶
12月	8日 地域餅つき大会 20日 クリスマス会 4名	6日 ふれあい喫茶 20日 運営推進会議
1月		ふれあい喫茶 中止
2月		ふれあい喫茶 中止 28日 運営推進会議(資料送付のみ)
3月		ふれあい喫茶 中止

※地元地域社会福祉協議会主催の“ふれあい喫茶”サービスへの参加

※ボランティアの皆さんのご協力 ; 令和元年度 19名

## 5 金銭管理

令和元年度に金銭管理を行っている利用者は1名（生活保護受給者で成年後見制度手続中）。9名のうち生活保護を受けられている方は7名であるが、その内3名の生活保護費は東淀川区社会福祉協議会「あんしんさぽーと」に預かっていただき、サンシャインは月々の利用料のみ頂いている。他3名については家族が管理をしている。

## 6 リスクマネジメント

日常起こる転倒や事故についての、ひやりはっと報告書の提出の徹底と、事故後の解

析・対策を行い、事故の減少に努めた。

(1) ひやりはっと報告書

◎報告書の月別提出件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4	0	4	6	3	2	15	15	4	3	2	5	63

◎内容及び件数

内容	件数	内容	件数
転倒のおそれ	10	期限切れの食材が冷蔵庫にあった	2
服薬（セットミス、袋やケースに残っている等）	8	利用者同士の喧嘩（暴力なし）	3
異食行為（トロミ粉・花を口に入れる等）	7	糖質カットの方に糖分入りの飲物を提供	3
薬を吐き出したり飲んだふりをして隠していた	3	（故意に）皿を落とす	1
入浴時等に確認すると痣があった	1	職員への暴言、暴力	1
他の利用者の食事を食べてしまう	3	利用者私物の所有者を間違う	3
不穩（落ち着きなく歩き回る）	1	ベッドからずりおちた布団の上に座っている	2
備品、設備の破損	4	朝食のパンを居室に持ち帰り、夜に食べていた	1
汚物がきちんと処理されていなかった	3	その他	3

〈2〉事故報告書

◎報告書の月別件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4	5	1	3	3	9	3	5	1	0	0	4	38

◎内容及び件数

内容	件数	内容	件数
<p>服薬ミス (内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排便なし△3日で緩下剤服用のところ△1日で服用してしまった。 2件</li> <li>・錠剤が床に落ちている。 3件</li> <li>・投薬忘れ。 8件</li> <li>・別の利用者に投薬。 2件</li> <li>・貼付薬の張替えができていなかった。 3件</li> </ul>	18	<p>転倒 (内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・徘徊中の転倒。 1件</li> <li>・ベッドからずり落ちている。 2件</li> <li>・床に座り込んでいる。 1件</li> <li>・床を触ろうとして椅子から転倒。 2件</li> <li>・床に横たわっている。 1件</li> <li>・トイレ内での転倒。 1件</li> <li>・椅子にうまく座れずしりもち 3件</li> </ul>	11
<p>コップ用消毒液（希釈済）を飲んでしまう</p>	1	<p>左膝に剥離…1 cm程度。車椅子への以上の際、フットレストに接触。</p>	1
<p>打撲痕 (内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・右肘、左前腕、後背部にそれぞれ直径 2～3 cm自らベッド柵に打ち付けたと思われる。 1件</li> <li>・右上腕部に 3 cm程度。 1件</li> <li>・左肘付近に 2～3 cm 1件</li> <li>・胸部に 5～6 cm 1件</li> </ul>	4	<p>内出血 (内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・右腰部に 5～6 cm。洗面台によろけてぶつかる。 1件</li> <li>・右薬指が赤く腫れていた 1件</li> <li>・左大腿頸部内出血（診断では加齢による血管の劣化） 1件</li> </ul>	3

7 個人情報

○各記録書類および個人情報ならびに業務内容の管理の徹底を図った。

- ・各ファイルに見出しを付け、持ち出し時には、必ず上司の許可を得て持ち出す。
- ・関係ファイルによっては、「禁」の表示を付け、鍵が閉まるロッカーで管理する。
- ・記録書類および個人情報並びに業務内容について、関係職員は日常、常に意識し 適正な管理に務める。

8 意見・苦情等

- ・入居者・家族等が、気軽に意見や苦情等を述べてもらえるよう意見箱を設置。
- ・意見や苦情等があった場合のマニュアルの作成。
- ・今年度の提出件数は0件



## 9 外部評価

調査日 : 令和元年12月13日実施

評価機関 : 特定非営利活動法人エイジコンサーンジャパン

公表日 : 令和2年3月31日現在 WAMNET への公表待ち

## 10 職員研修

### (1) 外部研修内容

	研修内容	主 催	参加者
5月11日	身体拘束について	大阪府社協 大阪福祉人材センター	介護職員 1名
5月30日 31日	サービスマナー研修	お茶の水ケアサービス学院	介護職員 1名
6月3日	労働セミナー	大阪労働局	管理者
6月4日	認知症介護基礎研修	大阪市社会福祉研修・情報センター	介護職員 1名
6月5日	スーパーバイザー養成 研修	大阪府社協 大阪福祉人材センター	介護職員 1名
6月14日	集団指導	大阪市介護保険課指導グループ	管理者
6月19日	成年後見制度に関する 研修	司法書士法人 ゆう 法務事務所	管理者
6月24日	リスクマネジメント 研修	大阪市社会福祉研修・情報センター	介護職員 1名
6月24日	感染症の予防及び発生時の対応 基礎研修	お茶の水ケアサービス学院	介護職員 1名
8月28日	認知症介護基礎研修	大阪市社会福祉研修・情報センター	介護職員 1名
10月10日	大阪府災害派遣福祉チーム養成 研修	大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課	介護職員 2名
10月12日 13日	日本認知症グループホーム全国 大会	日本認知症グループホーム協会	所長 管理者

11月8日	大阪府災害派遣福祉チーム養成研修	大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課	管理者
11月12日	東淀川防火関係団体合同視察研修会	東淀川消防署	防火管理者
12月3日	大阪府災害派遣福祉チーム養成研修	大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課	介護職員 1名

## (2) 内部研修内容

	研修内容	研修者	参加者
5月30日	高齢者虐待について	常勤介護職員	全職種
10月15日	誤薬ゼロを目指して	常勤介護職員	全職種

### 1.1 防災訓練

月日	内容	参加人数	備考
2月17日	避難訓練（夜間想定）、消火訓練、通報訓練、AED操作訓練	職員 5名 利用者 1名	消防署員3名 立合い、AZULと合同訓練
3月16日	避難訓練（昼間想定）、消火訓練、通報訓練、	職員 4名 利用者 1名	※自主訓練 AZULと合同訓練、

### 1.2 職員会議

毎月開催、参加職員は全職種、内容は利用者処遇、行事計画、事故報告、研修報告で職員の対応と意識の統一を図る。

### 1.3 施設整備

- ・リビングの床がひび割れて損傷していたのでCFシートを張って応急処置。
- ・1階エントランスのワックス清掃。

### 1.4 利用者状況（令和2年3月31日現在）

#### (1) 要介護認定状況

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
男性	0	0	0	2	0	4.0

女性	3	3	0	0	1	2.0
合計	3	3	0	2	1	2.4

(2) 利用者の性別と年齢（令和2年3月31日現在）

	69歳以下	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	平均年齢	合計人数
男性	0	1		1	0	0	78.0	2
女性	0	0	3	3	1	0	81.1	7
合計	0	1	3	4	1	0	80.4	9

(3) 利用者在籍年数（令和2年3月31日現在）

	1年未満	1年以上～2年未満	2年以上～3年未満	3年以上～4年未満	4年以上～5年未満	5年以上～6年未満	6年以上～7年未満	7年以上～8年未満	8年以上～9年未満	平均在籍年数
男性	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3年5ヵ月
女性	0	2	2	0	1	0	1	0	1	4年6ヵ月
合計	0	2	3	0	2	0	1	0	1	4年1ヵ月

(4) 月別入退居状況（令和元年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末人	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	—

数														
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※令和元年度の入退所はなし

#### 1 5 COVID-19（新型コロナウイルス）感染予防への取組み

厚生労働省の指針に従い、以下の対策を行う。（終息まで継続）

- ・令和2年2月25日より原則、利用者家族を含めた外部からの来訪を制限。
- ・職員は出勤前に検温。居住区に入ってからすぐにうがいと手洗いを励行。
- ・職員へ1勤務につき1枚、紙マスクの支給。（大阪府から職員へ支給された布マスクも支給）
- ・1日3回手摺やスイッチ類等、共用部の拭き取り除菌を行う。
- ・日中は随時換気を行う。
- ・利用者の不要不急の外出を制限。
- ・その他、行政から送られてくるFAX等をチェックして常に新しい情報を得られるよう努める。

